

議 事 概 要

1 市町村議会との意見交換について

- ・ 5月20日（水）に開催した委員会において実施内容を決定した市町村議会との意見交換に関するアンケートについて、6月末日で回答を集計したところ、21件の意見交換の実施希望があったことを正副委員長より報告。
- ・ 7月中の意見交換実施に向けて、議員個人及び各市町村庁舎において実施希望がある案件については、各選挙区選出議員の対応とし、複数名で大阪府庁において実施希望がある案件については、本委員会の委員及び各選挙区選出議員の対応とすることについて、各会派了承。

2 参考人招致について

- ・ 維新から推薦のあった、砂原 庸介 神戸大学大学院教授については、7月17日（金）で日程調整可能であること、公明から推薦のあった、谷 隆徳 日本経済新聞編集委員については、日程調整不可となったこと、自民から推薦のあった、脇 雅昭 参議院議員については、日程調整中であることを事務局より報告。
- ・ 日程調整不可となった参考人候補者については、今回は招致を見送ることとし、調整中の参考人候補者については、引き続き調整を行うとすることについて、各会派了承。
- ・ 7月17日（金）午前10時30分より砂原教授を参考人招致することについて、各会派了承。
- ・ 参考人の説明時間は最大60分とし、質疑は必要に応じて自由に行う形式とすることについて各会派了承。
- ・ 参考人の委員会出席時間は最大1時間30分を超えないように議事運営すること、及び、質疑は「基礎自治体の機能強化に関する件」の範囲となることについて確認。
- ・ 7月17日（金）の委員会は、午前10時30分に開会し、議題宣告をした後、参考人である砂原教授の出席要求について諮り、議決後、入室する参考人に意見聴取、質疑を実施したのち、散会することについて確認。
- ・ 当日の理事者の出席について、関係理事者から申し出があれば、傍聴を許可すること、また、理事者に対して発言を求めることはできないことについて確認。

3 今後の委員会について

- ・ 1回目の委員会を7月17日（金）午前10時30分に開会し、参考人招致を実施する。
- ・ 2回目の委員会を7月22日（水）本会議閉会後13時30分を目途に開会し、本委員会の調査・研究・検討テーマから「基礎自治機能の充実強化を踏まえた、副首都構想の実現に向けた法制度設計（副首都法）のあり方“国家社会機能継続性確保施策の推進及び副首都の整備に関する法律”」と「Beyond EXP02025の推進における市町村への施策展開」について、関係理事者から説明を聴取し、必要であれば質疑ののち、その内容について、委員間で自由討議を行う。
- ・ 当面、2回の委員会の進め方について各会派了承。